

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

森町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

静岡県周智郡森町

3 地域再生計画の区域

静岡県周智郡森町の全域

4 地域再生計画の目標

森町の人口は、全国的な少子高齢化と人口減少の動きの中で、1995（平成7）年の21,321人（国勢調査）をピークに減少に転じており、住民基本台帳によると2021（令和3）年1月には17,979人となっている。国立社会保障・人口問題研究所に準拠した推計によると、2060（令和42）年の本町の人口は10,162人まで減少する見込みである。

本町の年齢3区分別の人口推移をみると、1990（平成2）年から2010（平成22）年にかけて、年少人口は4,158人から2,431人、老年人口は3,658人から5,387人となっており、少子高齢化が進んでいる。生産年齢についても、同期間において、13,355人から10,518人となっている。将来的には年少人口（0～14歳）、生産年齢人口（15～64歳）の更なる減少により、2060（令和42）年には生産年齢人口と老年人口（65歳以上）の比率がほぼ同等となっている。

自然動態では、1992（平成4）年から出生数が死亡数を下回る「自然減」が続いており、令和元年では出生数75人、死亡数253人で78人の自然減となっている。また、合計特殊出生率では1998（平成10）年から2002（平成14）年で1.52から1.55へ若干の増加があったが、以降再び減少に転じており、2008（平成20）年から2012（平成24）年では1.48と静岡県の1.53を下回っている。

社会動態では、1995（平成7）年以降、2005（平成17）年を除き、転出数が転入数を上回る「社会減」の傾向がみられ、2019（令和元）年では転出数583人、転入

数 519 人で 64 人の社会減となっている。

現状のままでは、今後、人口減少はさらに進むことが予測され、社会経済活動やコミュニティ機能の低下など地域の活力が失われていくことが懸念される。

これらの課題に対応するため、本計画期間中、次の事項を基本目標に掲げ、本町の若い世代が安心して子どもを産み育てられるよう結婚・妊娠・出産及び仕事と子育ての両立支援等の充実を図ることで自然増につなげる。また、移住・定住を促進するとともに、企業誘致の推進と創業・起業支援を図ることでの安定した雇用の創出や、誰もが安全・安心と住みよさを実感できるまちづくり等を通じて、社会減を克服する。

- ・基本目標 1 「ひと」を育む
- ・基本目標 2 「魅力」と「交流」をつくる
- ・基本目標 3 「しごと」をつくる
- ・基本目標 4 「安心」をつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (令和8年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	出生数	70人	100人	基本目標 1
イ	年間観光入込客数	1,059,354人	1,100,000人	基本目標 2
ウ	町内事業所従業員数	8,119人	9,000人	基本目標 3
エ	健康高齢者率（要支援・要介護 認定を受けていない高齢者の 割合）	83.5%	85.3%	基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

森町まち・ひと・しごと創生寄附活用事業

- ア 「ひと」を育む事業
- イ 「魅力」と「交流」をつくる事業
- ウ 「しごと」をつくる事業
- エ 「安心」をつくる事業

② 事業の内容

ア 「ひと」を育む事業

町で若い世代が結婚や出産に希望をもち、子育てを楽しめるまちをつくる。

【具体的な事業】

- ・ こども医療費助成事業
- ・ 英語教育支援事業
- ・ 結婚相談事業 等

イ 「魅力」と「交流」をつくる事業

町の魅力を高め多様な交流が生まれるにぎわいにあふれたまちをつくる。

【具体的な事業】

- ・ 自転車を活用した観光振興事業
- ・ 友好都市交流事業
- ・ 6次産業化推進事業 等

ウ 「しごと」をつくる事業

町内外に雇用の場があり、誰もがいきがいを感じて働くことができるまちをつくる。

【具体的な事業】

- ・ 待機児童ゼロ対策事業

- ・テレワーク推進事業
- ・認定農業者等育成支援事業 等

エ 「安心」をつくる事業

町に誇りや愛着を感じながら、いつまでも安心して暮らせるまちをつくる。

【具体的な事業】

- ・認知症総合支援事業
- ・三世代交流の推進事業
- ・協働のまちづくり推進事業 等

※なお、詳細は第2期森町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

600,000千円（令和3年度～令和8年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C Aサイクル）

事業効果の検証については、外部有識者による森町地方創生・総合戦略有識者委員会において、進捗等を管理するとともに、毎年9月頃に事業を検証しK P Iの実績値と合わせて速やかに町HPで資料を公表する。

⑥ 事業実施期間

令和3年4月1日から令和9年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から令和9年3月31日まで